

SAJ NEWS

日本連盟ニュース

No. 15

2017年8月31日

1. 日本ジャンボレット高萩2017の開催（速報）
2. 富士特別野営2017の開催（速報）
3. 山中野営場閉場式の開催（速報）
4. 24WSJスタディビジット派遣（報告）
5. 第31回アジア太平洋地域スカウトジャンボリー3日間パッケージ派遣（報告）
6. H29 スカウト・オーストラリア短期留学派遣の実施（報告）
7. CJKベンチャースカウトプロジェクト派遣（報告）
8. 第13回世界スカウトユースフォーラム派遣（報告）
9. 第41回世界スカウト会議の開催（報告）
10. 日本アグーナリー・グループディスカッション開催（報告）
11. 第4回「スカウトと社会をつなぐ場所」の開催（報告）
12. 難民支援衣料回収プロジェクト
13. 会議・委員会報告
14. その他

■日本ジャンボレット高萩2017の開催（速報）

茨城県高萩市に新しくオープンした日本連盟の野営場「大和の森高萩スカウトフィールド」を会場に、ビーバースカウトからローバースカウトまで全部門のスカウトが参加できる大会「日本ジャンボレット高萩2017」を開催しました。

期 間：8月4日（金）～9日（水）

場 所：日本連盟・大和の森 高萩スカウトフィールド

参加人数：1,722人

テ ー マ：Stick to it！－最後までがんばれー



8月4日（金）の大会初日の夜、キャンプファイアと火文字により、開会式がスタートし、開会式の最後には、森をスクリーンにして映像を映し出すプロジェクションマッピングを行いました。

8月5日（土）には、高萩スカウトフィールドのグランドオープンセレモニーを実施し、大和ハウス工業株式会社樋口会長より管理棟（名称：新平荘）を寄贈いただきました。多くの来賓の方々にご出席いただき、LOG&AXEセレモニーにより開場しました。

8月6日（日）は「茨城 DAY・いばら Night」で、一般の子どもたちが多く会場に訪れ、さまざまなプログラムを楽しみました。

大会期間中は、部門別プログラムと全部門が参加できる共通プログラム、あわせて50を超えるプログラムがあり、参加隊ごとに多様なプログラムに挑戦しました。

8月7日（月）には、秋篠宮同妃両殿下がジャンボレットをご視察になりました。

8月9日（水）は、撤営と環境整備、BS部門の競争的なプログラムの優秀班の表彰式を行い、表彰された班は歓喜に沸きました。その後、本部スタッフの解散式を行い、大会の幕を閉じました。

■富士特別野営2017の開催（速報）

日 時：8月12日（土）～18日（金）

場 所：日本連盟・山中野営場、他

参 加 者：スカウト 15県連盟53人

隊指導者・上級班長 比地原（東京）、佐藤（東京）各隊長、
他8人

大会本部・スタッフ 奥島大会長、膳師副大会長、福嶋野営
長、他26人

ローバースカウト年代 12県連盟23人

主なプログラム：パイオニアリング、通信、場内外ハイキング、感謝の集い、
1泊ハイキング、他



富士スカウト章および準スカウト章を取得したベンチャースカウト
を対象とした名誉ある野営大会として、北は福島、南は福岡から53人
が集まり、2隊8班に分かれた一週間の長期野営と冒険的なプログラム
の中で仲間との絆を深めつつ、高度な技能を發揮しました。

期間中は連日の雨に加え、山中野営場特有の高湿度と気温の低下も重
なる厳しい条件での野営となりました。一泊ハイキングは心身ともに厳
しいものとなりましたが、一人ひとりの強い意志とチームワークにより
全員が制限時間内に完歩しました。

今回の富士特別野営2017は、山中野営場で行う最後のスカウト行
事となりました。



SAJ NEWS

日本連盟ニュース

そなえよつねに
ボーイスカウト

■山中野営場閉場式—ありがとう山中 1925～2017— の開催（速報）



日 時：8月19日（土）～20日（日）
場 所：日本連盟・山中野営場
参 加 者：22県連盟199人

山中野営場閉場式では、19日夜の大営火「グランドリュニオン」、グッバイパーティおよび20日の最後の朝礼、式典を行いました。この閉場式をもって山中野営場92年の歴史に幕を下ろしました。

日本ジャンボレット高萩2017、富士特別野営2017、山中野営場閉場式の詳しい報告は、スカウティング誌9月号で行います。スカウティング誌9月号は9月中旬の発行予定です。

■24WS Jスタディビジット派遣（報告）

期 間：7月20日（木）～7月26日（水）
派 遣 先：アメリカ・ウェストバージニア州 サミットベクテル野営場
参 加 者：出田評議員、他2人
主な内容：第24回世界スカウトジャンボリーの会場視察と概要情報

■第31回アジア太平洋地域スカウトジャンボリー 3日間パッケージ派遣（報告）

期 間：7月28日（金）～7月31日（月）
派 遣 先：モンゴル・ウランバートル市内ナイラムダル
参 加 者：西村専務理事、他4人
主な内容：第31回アジア太平洋地域スカウトジャンボリーの視察

SAJ NEWS

日本連盟ニュース



■平成29年度スカウト・オーストラリア短期留学派遣 の実施（報告）

平成29年度スカウト・オーストラリア短期留学派遣を下記のとおり実施しました。

本派遣は今回で24年目となり、派遣員それぞれがホームステイを行いながら現地の学校へ通学し、地元のスカウト活動にも参加しながら語学力の向上と異文化体験を通じて相互理解と友好親善を深める機会となっています。



期 間：7月23日（日）
～8月28日（月） 38日間

派 遣 員：田村 つむぎ（群馬県連盟館林第1団ベンチャースカウト）
鈴木 明希（神奈川連盟海老名第2団ベンチャースカウト）

派 遣 先：（田村）クイーンズランド州ハリストウン
（鈴木）タスマニア州アレンズ・リビュレット

■C J Kベンチャースカウトプロジェクト派遣 （韓国開催）（報告）

期 間：7月29日（土）～8月7日（月） 10日間

派 遣 先：韓国・テグ

参 加 者：台湾連盟 ベンチャースカウト13人、指導者2人
韓国連盟 ベンチャースカウト10人、指導者2人
日本連盟 富田派遣団長（国際委員）、
ベンチャースカウト4人

今年度で5回目となるC J Kベンチャープロジェクトが韓国大邱市で開催され、国際理解・文化交流を行いました。

台湾、韓国、日本のベンチャースカウト計27人に地元高校生10人を合わせた37人の同年代の若者が、地域貢献活動や環境保全活動に取り組み、釜山市内でホームステイを行い、8月7日博多港に無事帰国しました。



SAJ NEWS

日本連盟ニュース



そなえよつねに
ボーイスカウト

■第13回世界スカウトユースフォーラム派遣（報告）

期 間：8月5日（土）～21日（月） 17日間

派 遣 先：アゼルバイジャン・バカラ、バクー他

派 遣 員：フォーラム代表、世界会議オブザーバー

木村直登（東京連盟昭島第1団ローバースカウト）

フォーラムオブザーバー、世界会議青年代表

池田章浩（愛知連盟名古屋第87団ローバースカウト）

フォーラム・世界会議オブザーバー

枝迫七海（東京連盟世田谷第10団ローバースカウト）

神生柚貴（兵庫連盟姫路第16団ローバースカウト）

3年に1度開催される世界スカウト会議の直前に実施されている世界スカウトユースフォーラムに、日本連盟からは4人のローバースカウトが参加しました。今回のフォーラムには108の国と地域から270人のスカウトが参加し、過去最大のフォーラムとなりました。

フォーラムでは、世界で行われているさまざまなスカウト活動や、地球規模の課題に対する世界機構の取り組み、直後に行われる世界スカウト会議における意志決定の仕組みなどを学び、実際に世界スカウト会議に対しての提案を行い、その多くが可決されました。

日本の参加者は、フォーラム終了後にバクーで開かれた世界スカウト会議に出席して帰国しました。



SAJ NEWS

日本連盟ニュース



■第41回世界スカウト会議の開催（報告）

第41回世界スカウト会議が、8月14日から18日までの5日間、アゼルバイジャンで開催されました。世界スカウト会議は、3年に1度開催される世界スカウト機構の最高決議会議です。今回の会議には、過去最大の加盟国連盟と参加者が出席しました。日本代表団は、2015年に開催した第23回世界スカウトジャンボリーの報告を行いました。

期 間：8月14日（月）～18日（金） 5日間

開催場所：アゼルバイジャン・バクー国際会議場（Baku Convention Center）

テ ー マ：Together for Positive Change（ポジティブな変化を皆で）

参加者数：160の国と地域より1,153人（代表団、オブザーバー）

同伴者74人、ゲスト118人

その他約200人 合計約1,500人（2017.8.23現在）

日本代表団：水野正人首席代表 他14人（代表5人、オブザーバー9人、同伴者1人）

- 主な内容：1. 世界スカウト委員の選挙は、19人の候補者から12人が投票により選出されました。新しい世界スカウト委員長にはイギリスの Craig Turpie 氏、副委員長には、ガーナの Jemima Nartemle Nartey 氏、アメリカの Edward Andrew Chapman 氏の2人が就任しました。
2. 2023年の第25回世界スカウトジャンボリーは、韓国とポーランドが開催国に立候補し、投票により韓国での開催に決まりました。
3. 2020年の第42回世界スカウト会議および第12回世界スカウトユースフォーラムは、エジプトとマレーシアが開催国に立候補し、投票によりエジプトでの開催に決まりました。
4. 今回の会議期間中に、マカオとイラクの世界スカウト機構への正加盟が承認され、これにより世界スカウト機構は169の国と地域の加盟となりました。



SAJ NEWS

日本連盟ニュース



そなえよつねに
ボーイスカウト

■日本アグーナリー・グループディスカッション 「つなごう、きみの声が13NAをつくり出す！」の開催(報告)

このワークショップは、7月22日(土)宮城会場、23日(日)愛知会場に引き続き、上記の2会場を含め合計4会場で実施しました。

事前アンケート集計結果および分析結果報告に基づき、次回大会に向けて、「働く場の改善」、「生活環境の改善」、「コミュニケーションの改善」、「プログラムに関すること」の4つのテーマでディスカッションを行い、さまざまな方々からのご意見をいただきました。Webアンケートも含め、4会場分のご意見の分析、とりまとめを行い、13NA準備委員会で検討することとしました。

◇大阪会場

日時：7月29日(土) 13:00～16:00

会場：大阪・大阪スカウト会館

参加者：4県連盟10人、参席1人

スタッフ：増子13NA準備委員会委員長、他委員2人



大阪会場のディスカッションの様子

◇東京会場

日時：7月30日(日) 13:00～16:00

会場：東京・ボーイスカウト会館

参加者：3県連盟8人

スタッフ：増子13NA準備委員会委員長、他委員1人



東京会場のディスカッションの様子

SAJ NEWS

日本連盟ニュース



■第4回「スカウトと社会をつなぐ場所」の開催（報告）

これから社会に出ていくスカウトを対象に、スカウト活動で培ったスキルや体験を企業・社会でどのように活かすことができるかを考える場として、継続的に開催している標記事業を大和の森 高萩スカウトフィールドにて実施しました。

今回は「社会に必要とされる人」をテーマに、大和ハウス工業の理念や樋口会長ご自身の経験や思いなどをお話いただきました。

日 時：8月5日（土）10：00～11：30

場 所：日本連盟・大和の森 高萩スカウトフィールド

ゲ ス ト：大和ハウス工業株式会社 代表取締役会長 樋口武男 氏

テ ー マ：「社会に必要とされる人とは」

参 加 者：7県連盟14人（ローバー年代）



大和ハウス工業 樋口会長



セッションの様子

■難民支援衣料回収プロジェクト

◇難民ワークショップの開催（報告）

8月8日（火）、東京・ユニクロ本社にて、難民支援衣料回収プロジェクトを通じて学んだことや取り組みのために工夫したことなどを発表し、さらに難民問題や自分たちが回収した服がどのように難民に届けられるかなどを学び、国際社会の一員として一人ひとりが自分のできることを考える場として、ユニクロと協同で難民ワークショップを開催しました。

実際にユニクロで働いている難民の方約40人を前に、滋賀・犬上第1団の代表スカウトが衣料回収の取り組みの発表を行い、感謝状が授与されました。その後、グループに分かれてお昼ご飯を食べながら難民の方との交流を図りました。その後の研修では、難民問題や難民キャンプにおける衣装支援の意味について考え、難民の生活について学ぶ機会となりました。

日 時：8月8日（火）11：30～15：30

会 場：東京・ユニクロ本社

参 加 者：滋賀・犬上第1団 ボーイスカウト3人、ビーバースカウト1人、指導者1人、
茨城・水戸第5団 カブスカウト2人、ビーバースカウト2人、指導者2人、保護者1人
計12人

SAJ NEWS

日本連盟ニュース





犬上第1団、水戸第5団のみなさん

◇難民支援衣料回収プロジェクト2017秋の実施（予告）

2015年の秋から実施している同プロジェクトには全国から多くの団にご協力いただき、これまでに4万着以上の衣料を回収することができました。回収した衣料は株式会社ユニクロおよび国連難民高等弁務官事務所により難民キャンプへと届けられています。



今年から年に2回のキャンペーン期間（春と秋）を設けて実施しており、9月1日（金）から秋の参加申し込みを開始しますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

期 間：9月1日（金）～10月31日（火）

※店舗への衣料の持ち込みは10月1日（日）から

参加方法：日本連盟ホームページに9月1日より設ける専用フォームからお申し込みください。

回収対象：①ユニクロ・GU（ジーユー）の着なくなった服

②子ども服（60～150cm）に限り、ユニクロ・GU以外のブランドも可

※本プロジェクトを実施いただくにあたり、より多くのスカウトに難民についての理解を広げるため、ワークブックの準備をしております。

9月1日から日本連盟ホームページに公開いたします。

http://www.scout.or.jp/support_for_refugees/

SAJ NEWS

日本連盟ニュース



会議・委員会報告

■ 17NSJ 全体行事専門部会 (第2回・ステージ関連分科会) の開催 (報告)

日 時：7月31日(月) 19:00～21:30
場 所：東京・ソニー本社会議室
出席者：小山部会長、他4人
主な議題：1. 全体行事関連支援業務委託先選定コンペについて
2. 各式典の次第案について
3. 今後の予定等について

今回の専門部会では、音響・照明等の支援業務の委託先選定コンペ実施に関する諸確認を行い、8月末の選定に向けてコンペ参加呼びかけをしていくこととし、また各式典の次第案等について検討しました。

■ 第13回日本アグーナリー準備委員会 (第2回) の開催 (報告)

日 時：8月19日(土) 14:00～20日(日) 11:45
場 所：福島・国立磐梯青少年交流の家
出席者：増子委員長、津田副委員長、安藤、菰池、田中 各委員
参 席：福島連盟13NA準備委員会委員他
主な内容：1. NAグループディスカッションの評価
2. 基本構想
3. 会場利用計画

今回の準備委員会では、担当の田中委員より7月に全国4会場で実施した日本アグーナリー・グループディスカッション「つなごう、きみの声が13NAをつくり出す！」の分析結果およびまとめの報告があり、その内容に基づき、13NAのテーマ、基本日程、運営組織、会場利用計画等を検討しました。また、「基本構想案」を検討し、今後関係機関へ報告することとしました。

20日(日)の午後は、正副委員長で、場外プログラム候補地の視察を行いました。

■ 17NSJ 安全・救護専門部会 (第3回) の開催 (報告)

日 時：8月26日(土) 12:00～16:00
場 所：大阪・大阪天満宮内
出席者：西田部会長、他9人
主な議題：1. 安全・救護部の業務について
2. 診察所の開設について
3. 派遣団長会議に向けた準備について

今回の専門部会では、班ごとの進捗状況を確認し、特に中央救護所のあり方について検討しました。

SAJ
NEWS

日本連盟ニュース



■ 17NSJ 総務専門部会（第1回）の開催（報告）

日 時：8月26日（土）18：00～21：00

場 所：愛知・名古屋都市センター第6会議室

出席者：榊原部会長、他5人

- 主な議題：1. 17NSJ 総務部の概要
2. 17NSJ の準備状況について
3. 17NSJ 総務部の業務と編成について
4. 今後の準備日程について

第1回目となる今回の専門部会では、部の役割の確認を行い、外国派遣団の受け入れ体制の方針、見学者の対応方法と方針、一般参加者の受け入れ方針の意見の検討を行いました。

その他

■ こども霞が関見学デー出展（報告）

8月2日（水）、3日（木）の2日間「こども霞が関見学デー」に出展しました。

「こども霞が関見学デー」は、文部科学省をはじめとした25府省庁等が連携して、省内見学などを行うことにより、親子のふれあいを深め、子供たちが夏休みに広く社会を知る体験活動の機会とするとともに、府省庁等の施策に対する理解を深めてもらうことを目的とした取り組みです。

ボーイスカウトでは、今年度も文部科学省内の会場に出展し「楽しいクラフトと私の『一人前かるた』～遊んで考えて一人前～」と題して、子どもたち一人ひとりの一人前かるた作りと「牛乳パック紙で作るホイッスル」（クラフト）のプログラムを行いました。

特にクラフトは大変盛況で、延べ580人の子どもたちがホイッスル作りに参加。また、ボーイスカウト運動に興味をもった保護者からの相談も多数いただきました。



SAJ NEWS

日本連盟ニュース

そなえよつねに
ボーイスカウト

子どもの心と身体の成長支援ネットワーク 主催
■のんびり遊ぼう！ニコニコキャンプ（第14回）
の開催（報告）

このキャンプは、東日本大震災で被災した福島県相双地域の小学生を対象とするもので、「子どもの心と身体の成長支援ネットワーク（会長古川貞二郎- 恩賜財団母子愛育会会長）」が主催し、その趣旨に賛同してボーイスカウト日本連盟が協力しています。また、さまざまな団体、企業、個人からの寄付や援助を受け開催されています。

プログラムは、グループ作り、ナイトゲーム、テント設営・テント泊、防災をテーマ（火と水、避難、ロープワーク、非常持ち出し袋、救急、食器作り）としたスタンプラリー、クラフト、読み聞かせ、キャンプファイア、カレー作り&コンテスト、お祭り・夜店、テント撤営、秘密基地作りを行いました。

期 間：8月17日（木）～20日（日）3泊4日
場 所：日本連盟・那須野営場
参 加 者：福島県相双地域の小学3年生～6年生 34人
主 催：子どもの心と身体の成長支援ネットワーク
（ボーイスカウト日本連盟も実施団体として参加）



グループ作り



テント設営



プロマジシャンによるマジックショー



キャンプファイア

本日発行のニュースは12頁です。

ボーイスカウト日本連盟 <http://www.scout.or.jp/>

Facebook <http://www.facebook.com/scout.or.jp>

Twitter <https://twitter.com/#!/ScoutingJapan>

SAJ
NEWS

日本連盟ニュース

